

『明四会』

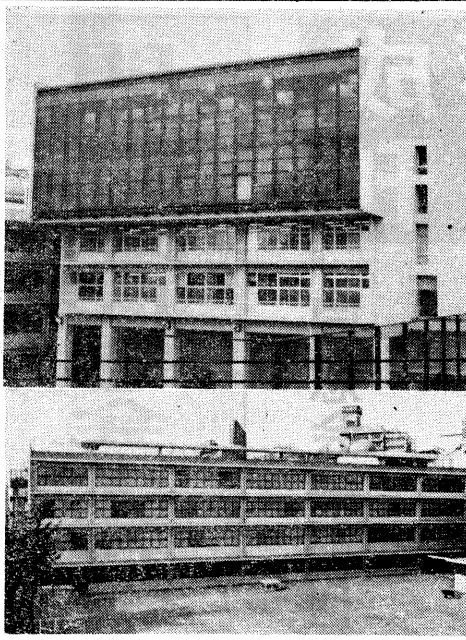
(大正九年卒・第四期生)

「わたしたちの会は『明四会』と名付けています。明治中学(旧制)四回生の意味です。終戦後何年か集まる機会がありましたが、その後しばらくたててしまいました。その間にいつのまにか互に古稀の齢を迎え、昔の級友が一層なつかしく、機嫌よく、同級会を再びひらくことができるようになりました。」

復活第一回の会は昭和四十八年八月二十三日、新宿小田急「豪華」でひらきました。出席者十一人。その中には札幌の村山、加古川の浅見、大阪の内海の諸君がはるる来会し、お互に恩愛で古稀を迎えたとを祝ひ、その後の動静を報告した。そのうち、飲みかつ語る歓談の声を賑やかに、ここに村山君の専門の馬の話や浅見君の話が盛んでした。出席者、浅見久夫、天田福之助、内海章、川野嘉文、笹村越郎、佐藤弥太郎、布施正雄、村山豊、矢田不二郎、山本栄、森澤。

その後の会は四十九年八月八日に集まり、同年十月二十五日に塩原に泊旅行。今年に入って一月三十一日大手町福田家に、熊本から上京した庄司進一郎を迎え、笹村越郎君の三等叙勲を祝って新年会をひきました。これらの会には大岡増一郎、庄司進一郎、矢田不二郎、血闘日出男の諸君が新しく来会し、毎回七人ないし九人の出席をみました。

塩原への旅行はわたしたちの楽しい思い出の一つになっています。会のたびに野木晋一郎先生夫妻が出席してくださいます。現存の折から不景気のさ中で、それだけ



(写真) 上は新装なった第二号校舎、最上階が吹抜けの講堂兼体育館。下は第一号校舎で高校の主な教室等がある。



明中昭四会のこと

柚木 要

昭和四年春旧明治中学校を卒業した。私は「明中昭四会」というものを持てた。

昭和二十年代の終りに、たまたま事件の依頼を受けた級友橋本君と、青春の五年間を共に過ごした級友が、卒業した。それっきりといふのはいかにも淋しいではないか、第一これからの知人友人は心懸け次第でも出来るが、二十年、三十年前の友人は減りこそすれ、値えるものではないのだ。一度皆で会う機会を作ろうと、また会に名前がないものも

もあり、当時の名簿を見ますと東大(東京帝国大学)に十人も入っています。もちろん明大進学者は多数。

会の時、金の余っている者がドカッと出すのが常例です。会報は『いちごくらぶ』を一年一回発行、この例会は、全体の同窓会の日、天に集まり、あとで一日劇ミュージックホールを見学してやろうと企画しています。

昭和十五年(一九三〇)三月の恩師で、野木先生と小野美幸先生とになりました。三年生の九月一日が例の大正三(一九一三)の関東大震災で、できたばかりの赤レンガ校舎が焼けて半壊、麻布中学校にお世話になりました。入学当時は、私立名門校でかなり競争率で、進学者も四年から高校へ行ったものが何人

『大平会』

秋田 善之亮

昭和六年三月、私は第十五回で戦争時代の激動がもうじきまわっているという複雑な時代であった。当時の諸先生の顔は、今に記憶に新しいが、お名前の方はもうほとんどおぼえがたくなっています。名ばかりである。仁丹、十姉妹、茄子、コブ、ピンカン、ブタ、八ちゃんなど、しかしお名前とは仲たつたがらない。

昭和十六年秋、卒業三十年を契機に再興のクラス会が日本橋の割烹旅館で開かれた。既に船も五十七に近く、会する者三十名、海に盛会であった。同期生名簿も刊行された。百余名の同期生中、消え失せたとれた者全国で六十余名であった。

昭和四十年代に入ると、私達の支配人も同期の鹿嶋久留君(一橋大卒)で、同君の御好意に負うと



昭和四十年代に入ると、私達の支配人も同期の鹿嶋久留君(一橋大卒)で、同君の御好意に負うと

還暦を迎えた「昭八会」

新谷 源八

我が旧制の中学に学んだ時期は、昭和三年から八年の五年間であつたが当時の四階建の赤煉瓦の校舎と新築成った一連のたつまいを比較すれば正に天地雲泥の違いといふべきものがある。それは我が国が昭和初期に直面した世界的不況下にあった時と世界第二の経済大国に成長した現況との違いと同程度の驚きである。昭和七、八年の状況の中で一番印象的なことは軍事教練の学習ではあるまいか。この教練の時間に腰が痛いと

昭和11年卒業・20回生

新谷 源八

終戦後、初めての同窓会を開くことが出来たのは二十五年十月頃で、場所は銀座の風月堂であつた。その他に適当な所が解りなかつたからである。人員は僅か七名であつたが、戦後初めて顔を会わせた五名ではあるが、おぼろげに何かに大きなものが欠けているものと判断されるからである。

その後、住所、氏名も少しずつ判明して来たので、三十年に第二回の同窓会を虎の門の寿司屋の二階で開いたが、この時は十四名集つて来た。しかし、次回、三十一

年の第三回は非常に集まりが少なく、その後、第四回は大手町のレストランで開いたが少しも集まらず、僅か七名。第五回は四十五年の山の上ホテルの地下ホールで

昭和三十八年には、明大野球部監督(元明大野球部監督)島岡吉郎君や一級下の酒田留吉君が仲間に入れてくれといつて出席した。その席上現在明大に全校同窓会のないことを嘆き声が起こり、いろいろ話した。末、われわれが中心になって同窓会を作る運動を始めようではないかといふことになった。それを契機に蒲田君が、か

ころ大であった。私自身のことであるが、私は今「大平会」に属する。神田駅前「診療所」を開いている同期の丸山虎之助君(慶大卒)のところに十名程の旧友が現れる。高血圧、糖尿、心臓、肝臓、どれも立派な老人病者であるが、しかし私達はつまでも大切に生きていこうと誓っている。

会名の由来である根根大平の温泉旅館を定宿として、時には戦井、熱海などへも遠出をする。折に折に神田界隈の小料理屋の二階へも集まる。海に和氣満ちたる旧友の集まりである。私は此れを、この良き交友をいつまでも大切に生きていこうと誓っている。

同窓会校の指導者の板東も印象的な男であった。彼は韓国で活躍しているが、余り目立たなかつた。鈴木は芳賀赤十字病院長として、また山口、中野、戸田、中目黒等は夫々の分野で活躍中、秀才の島田は明治高校校長を経て現在明治大学大学院長である。彼は新装成った明治高校を更に更に充実して行くべき責任があると思う。クラス会は毎年一回催すが例であるが面白くないのはこれと低等組が首領をとらぬと纏らないのであ

今井風一記

野木・山田両先生を初めてお迎えした。人員十六名。これが最高。毎会合の折りに顔を横切るとは戦争の被害の最も甚大と思われる経済的に不安定感があつても精神的に何か大きなものが欠けているものと判断されるからである。

石工道具の



岡安鋼材株式会社

台東区東上野1-12-2 〒110
電話 東京 03(834) 2321~2324

(昭和43年卒)
岡安 一男

東京最古

吉徳の人形

各種人形・ケース
ぬいぐるみ動物
ひな人形・五月人形

本店 台東区浅草橋1-9-14
863-4419
ヨシトク

(昭和22年卒)
小林 昭雄

時代の花形

KRS伸縮管継手・フレキシブル
チューブ&シャフト

国産螺旋管製作所

取締役社長 石井文雄(昭和18年卒)

本社 東京都練馬区東大泉町418-1
TEL 03(921)4111(大代) TELEX (272)2069
大阪営業所 大阪市北区中之島3-3(朝日ビル417号)
TEL 06(231) 6778・7566
工場 大泉・落合・川崎・稲島

取締役 片岡龍夫(大正10年卒)
佐藤三郎(昭和17年卒) 島野竹夫(昭和46年卒)

製造種目

水道・水洗・排水・バス器具
◎特殊器具の設計製作

有限会社 三栄社

代表取締役 増田 正之 (昭5年卒)

本社・工場 板橋区板橋4-47-7
〒173 電話 962-7888(代)

第一工場 板橋区板橋4-22-1
〒173 電話 962-0973
961-5011



ミリオタックスZ

大同毛織株式会社

これまでの十回に渉る総会は、創立以来旧制中学卒業生が主体となって開催されてきた。そのため出席者も、旧制が圧倒的多数を占め、新制高校卒業生が少なかった。今後の同窓会運営を考えると、これでは発展性が失われる恐れがあるので、その弊を打開するため、今回から至るの企画・運営を新制高校出の若手同窓生にまかせることになった。その結果これまでの学年単位の連絡の他に、各部OB会のタテの線を活用する方針を定め実施に移った。

剣道部OBの会

見心会の歴史は古く、昭和十三年創設部OB数人を以て発足した。その後は戦乱のため久しく会合も無く二十数年を空しく経過した。

第一回の総会並に親類会が開かれた。この会合は戦後母校であり、生の公式の交流の最後であり、く歴史的な会合でありました。

の交流がやがて蒲山博先輩（

さて、会の名称の由来は昭和十年旧木造遺場より都下随一の前通場が完成した時、故鶴沢総岡校長命名による見心遺場の二字をとって、永く鍛錬と懇親を志したのであります。

回 等の尽力により同窓会の一

さて、時は移り本年一月十

「更 式 野

OB会幹事長 小林 正三郎

(旧姓多田 S 32 年卒)

頃母校剣道部も漸く復活し、佐藤三郎君（二六回）田村平八郎君（三〇回）が監督として良く後輩の指導に當つた。（現在は中村昭二君昭三三年卒）ようやくにして機も熟し、昭和三十五年春見心会は多くのOBを集めて新築したものである。その日はOB、現役の合に同稽古に続き、母校会議室に於て戦後、数回にわたる甲子園

生徒会活動を

生徒会本部OB会

生徒会はいわゆる戦後の民主化教育の一環として、生徒の自主的活動、デモクラシーの実践ということで生れたものであり、わが生徒会も、そうした機運の中で、昭和二十四年九月全校生徒の投票により初代会長が選出されスタートした。当時とすれば、生徒会の何たるかも知らず、その形や姿がどのようなものが本当のものなのかも知らず、やっていた。生徒会の基礎がほぼは固まり、員の積極的な参加がみられるようになったのは、昭和二十六年度である。

各班・クラブ規約の改正、生
会年間機関誌「過程」の創
設、その充実化がはかれ、昭
和二十九年、この頃、生徒会活動
の最盛期を迎える。生徒のため

母校道場は現福島則雄校長等の御努力により再び衰へも新たに、誠にユニークな大武道場として落成致しました。これを期して母校剣道部活動も盛衰展の時を迎えた。この機を捉へ見学会としても、更に交流を密にし、懇親を深め、心身を磨き煩瑣著しい世上に一条の清風を送りたいと、祈念するものであります。(館野記)

(追記) 見心新道場落成を
し見心会・有志(云々)計七
記念品募金に依りて載き有難
存じました、取りあへず道場
寄贈致すことが出来ました、尚
う会合を持って今後の運営を計
たいと考へおります。先づは
紙上を借りて御報告致します。

(井上記)

合宿のことですが、夏は四年
から茨城県勝田で明大の発掘の
遠征に同行してやっています
昨年までの活動は、弥生時代後
期の集落の発掘でしたが、今年の
は「虎塚古墳」の発掘をやらせ
いただきます。尚、夏合宿で
四年前からずと黒川先輩（S
七卒）にご同行ねがっていて、

॥१॥

今年は三月に校舎落成記念文化祭が開かれることになり、我々歴研でもテーマを「武蔵野の武將・城・合戦」、「平将門」として研

相撲部は、創部以来、大会において数々の良い成績を残してきたが、昭和四十年以降部員不足になやまされ、一時は、名前だけ

のクラブで部員が一人もいない状態がつづきましたが、四十五年相撲好きな有志の手によって新しく相撲部が建てられました。

卓球部OB会

◎昭和四四年六月一日 浅
にて十九名を集めて開かれる。
名簿もなく、電話が伝わる範
で殆んど卒業して八年までの者
かりであった。

◎四八年十月二六日 湯島に
約五十名を集めて開かれる。
これまで、近い学年同志で集

水泳部

倉立の
想い出

と終戦を中一で迎へ、焦土を
し、何もない混乱の学生生活の
で、泳ぐの好きな連中が、な
のとなく集り、「水泳部」が学校
て認められたのが、確か中学
の時でした。

化の東伏見のプールで、確か昭和十二年のシーズンでした。五人のプールがすぐ長く感じ、けにコースの白線も見えず惨記録を引けて来たものでし
 年
 以後は練習方法や、泳ぎを研究し其の力をつけ、種々会にも多く出場し多に活躍
 しました。

将棋愛好会というクラブができた。当時は将棋に対する知識や理解が薄く、学校では承認されていなかったものの、娯楽の一つではないかと思っている方々も少なくなかったようである。そんな中で、理解の、以来十二世紀を経て今日見

を志された数学の酒井先生に顧問
 になって頂き、徐々に活動の幅を
 広げていったのである。将棋とい
 うものは古くはソドに端を築い
 たく、OBとして切望してやまし
 せん。

応援指導班

毎年恒例である、六旗の集い、
 が終わったばかりである。六旗
 の集い々は、四・五名の〇Ｂがお
 して下さる。

猿 樂 会

明大付属明治高等学校
硬式野球部監督

OBと現役の在校生との接触の機会には、各学校行事（文化祭など）、ク六旗の集い、夏の台宿、硬式野球の試合などであるが、時

卯 木 敏 夫
荒川区西日暮里六―五一―三
電話(八〇〇)六一〇〇

名簿を作成して、毎年大学の二・三年の者が幹事になって、盛り上げていく事を期待しています。

◎ 成績

明治高校第三期同會
猿樂會

御指導していただきたいと思っている。しかし、下級生にしてみれば、よじかれるのでそう思っていないようである。

メガネの井戸吉
代表取締役 井戸靖彦

の東伏見のプールで、昭和二十二年のシーズンで長く感じ、五十年のプールがすごく長く感じ、おまけに日本の風土は多分、ヨーロッパの選手にはなかなかに厳しい。トナメント方式で勝ち進むのは、トーナメント方式で勝ち進むと共に応援に来られるOBも多くなっている。

OB会の職員は八十名近い先輩

千代田区神田神保町三十九
電話(二六一)四七〇五

お話を引上げて自覚をもてた。それ以後は練習方法や、泳ぎ方等を研究し其の力をつけ、種々の大会にも多く出場し多に活躍したのであるが、五年間 現役をしていない者でも、お会いになった方は、半数もいらいしないのである。もっといらいならないものである。見玉文生先生代表

明治高等学校

最近OB会のある事を聞き、プールのない学校の水泳部がたにしている事を知り大いに驚き、そして大いに喜んだものです。

バレエ部の原稿が掲載できませんでした。申し訳ありません。

生徒会本部OB会